

1. はじめに

① E-Rezept とは

E-Rezept とは、保険請求する際に提出する電子化されたレセプト電算（オンライン請求）ファイルの内容を、レセプトに近い形で表示し、閲覧または点検するためのソフトウェアです。Version.2 ではフィルタ設定によるレセプト抽出機能を強化し、査定および返戻対策に有効なツールとして使用して頂けるように改良しました。

② 【注意事項】（ご利用前に必ずお読みください）

ご利用に当たって、他のシステム（電子カルテまたは医事会計システム等の医療系システム）と同じパソコンで使用する場合は、各システムの保守業者へ、利用可能か必ずお問い合わせください。今まで報告はありませんが、既存のシステムが正常に動作しなくなる可能性があります。

レセプトファイルには個人情報が含まれています。インターネット等の外部ネットワークと接続されていない端末でのご利用を強くお勧めします。また、ファイル交換ソフト（Winny 等）のインストールされているパソコン、またはウイルス等のセキュリティ対策の施されていないパソコンでの使用は絶対しないでください。直接、外部ネットワークに接続していない場合でも、潜在的なウイルス感染等により個人情報が流出する場合があります。

E-Rezept はフリーソフトです。無償で使うことが出来ますが、このソフトを使用したために起こったいかなる損害、トラブル等、すべての責任を、作者は一切負わないものとします。各自の責任でご利用ください。

E-Rezept の著作権は作者にあります。作者に無断でプログラムを改変したり、再配布を行うことを禁止します。

不具合、要望等ありましたら、メールにてお知らせください。可能な限り、対応していきたいと思っております。（メールアドレス sg-tk@nifty.com）

③ 動作環境

OS Windows 2000 / XP / Vista（98 / ME では動作確認をしていません）

解像度 1024 × 768 以上の解像度で表示できるモニタ

メモリ Windows Vista は 1GB 以上（2GB 以上を奨励）

Windows 2000 / XP は 512MB 以上（1GB 以上を奨励）

※最低 50 ～ 100MB 程度使います。一度に読み込むレセプトファイル数によりそれ以上となります。また、メモリ要件を満たしていなくても動作しますが、レセプトの表示やフィルタ抽出処理に時間がかかります。

④ 未対応部分について

- ・ 返戻理由レコード
- ・ 臓器移植に関わるレセプト

2. 使用するための準備

① 基本マスタを用意する

E-Rezept では、レセプト電算を表示するために別に「基本マスタ」を用意しなければなりません。基本マスタは厚生労働省保険局の運営するホームページ「診療報酬情報提供サービス」からダウンロードしてください。(<http://www.iryohoken.go.jp>)

② ダウンロードするファイルについて

診療報酬情報提供サービスの「ファイルダウンロード」にて配布されるマスタのうち、以下の6種のマスタが必要です。これらはレセプト表示にいずれも欠かせないので、すべてダウンロードしてください。

- ・診療行為マスター
- ・医薬品マスター
- ・特定器材マスター
- ・傷病名マスター
- ・修飾語マスター
- ・コメントマスター

③ ダウンロードした圧縮ファイルを解凍する

ダウンロードしたファイルはそのままでは利用することができません。LZH形式の圧縮されたファイルになっていますので、展開して使用できる形にしなければなりません。

ダウンロードしたファイルが展開できない場合は、インターネットで圧縮ファイルを展開（解凍）するソフトが多数フリーソフトで公開されていますので、そちらをご利用下さい。

3. 起動と各種設定

① 初回起動

E-Rezept を起動してください。ここでエラーにより起動できなかった場合は、パソコンに Microsoft .NET Framework Version 2.0 再頒布可能パッケージがインストールされていないことが考えられます。起動出来なかった場合は、.NET Framework Ver2.0 (約 22.4MB) をダウンロードしてインストールしてください。また、Service Pack 1 もインストールすることをおすすめします。

(<http://www.microsoft.com/japan/msdn/netframework/downloads/>)

② 基本マスタ設定

まず、基本マスタファイルの設定をします。メイン画面のメニューから [ツール] - [基本マスタファイル設定] の順で選択し、基本マスタファイル設定画面を表示します。



- a. 最初に基本マスタの格納フォルダを選択します。今後登録する各基本マスタは、すべてこのフォルダに登録されます。E-Rezept が加工しながらこのフォルダへ取り込むため、このフォルダへ手動でマスタファイルは入れないでください。

<LAN等のネットワーク利用の場合>

ネットワークを利用して複数の端末で利用する場合は、すべてのユーザがアクセスできるネットワーク上のフォルダを指定してください。

b. 次に基本マスタの登録ですが、診療報酬情報提供サービスよりダウンロードし、展開して作成されたファイルを指定します。画面の格納フォルダを指定する部分の下にある各マスタ名に一致するものを指定してください。一度に複数指定する場合は、「複数選択」ボタンをクリックして選択すると、選択したファイルを自動判別し、ファイル名を表示します。

また、基本マスタをデスクトップなどに展開した場合は、基本マスタファイル設定画面にドラッグ&ドロップで簡単に登録することができます。

c. マスタがすべて選択されたら、画面左にある診療年月を選択します。「登録・更新」ボタンをクリックすると、マスタの内容を加工しながら取り込み、指定した格納フォルダへ登録していきます。E-Rezept が加工しながら取り込みますので、格納フォルダへは基本マスタを手動で入れないでください。手動で入れた場合は正常に動作しない場合があります。

マスタは診療年月ごとに登録でき、レセプトの診療年月に合ったマスタが読み込まれて表示されます。マスタは1月に数回更新されていますので、マスタが更新されていないか、診療報酬情報提供サービスを毎月確認することをお勧めします。

d. マスタの登録は、一番最初の診療月はすべてのマスタファイルを登録する必要がありますが、それ以降は変更のあったマスタだけの登録になります。変更がない診療月も、ファイルをいずれも選択せず診療月を設定して登録してください。画面下側の登録リストは空欄となりますが、次回設定画面を開くと前月分のマスタが適用されています。

e. 画面下部のマスタの利用方法は、通常は「診療月に合ったマスタを使用」を選択してください。登録が面倒な場合やその他やむをえない場合は、おすすめできませんが「登録されている最新のマスタを使用」を選択してください。

f. 最後に「閉じる」ボタンをクリックして登録を完了します。

③利用者設定 (④ネットワークで複数台利用する場合のみ)

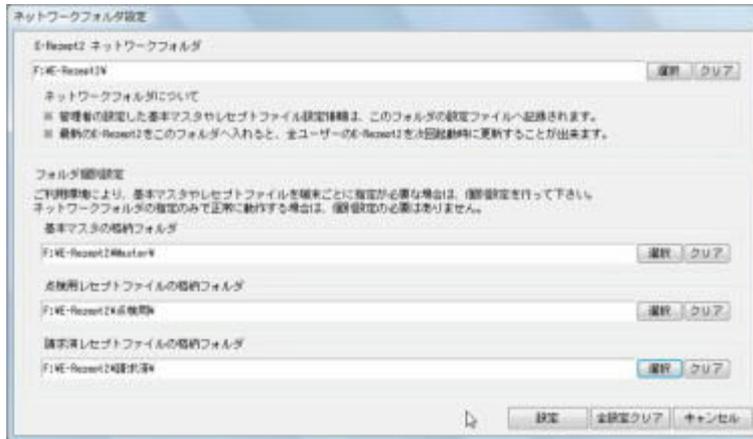
(1台のみでご利用になる場合は、常に管理者設定でご利用ください。)

メイン画面のメニューから [ツール] - [利用者設定] の順で選択し、次に、[管理者] または [一般] を選択します。ネットワークを利用して E-Rezept を使用する場合、[一般] へ変更する前に、次頁の④ネットワークで複数台利用する場合の設定を行ってから [一般] へ変更してください。

④ ネットワークで複数台利用する場合

(1台のみでご利用になる場合は、設定の必要はありません。)

メイン画面のメニューから [ツール] - [ネットワークフォルダ設定] の順で選択し、以下のウィンドウを表示します。



一番上の E-Rezept2 ネットワークフォルダは、LAN 等のネットワーク上のすべてのユーザーが利用できるフォルダを指定してください。また、この方法で利用する場合は、利用者設定をユーザーごとに変える必要があります。必ず管理者を1人として、他のユーザーは一般に設定

してください。

※管理者の設定した内容（マスタやリセットファイル等）が全ユーザーに反映されます。管理者が複数になると、設定内容が正しく反映されません。

※ E-Rezept の最新版をこのフォルダへ入れると、他のユーザーが次回起動する際にバージョンアップすることが出来ます。

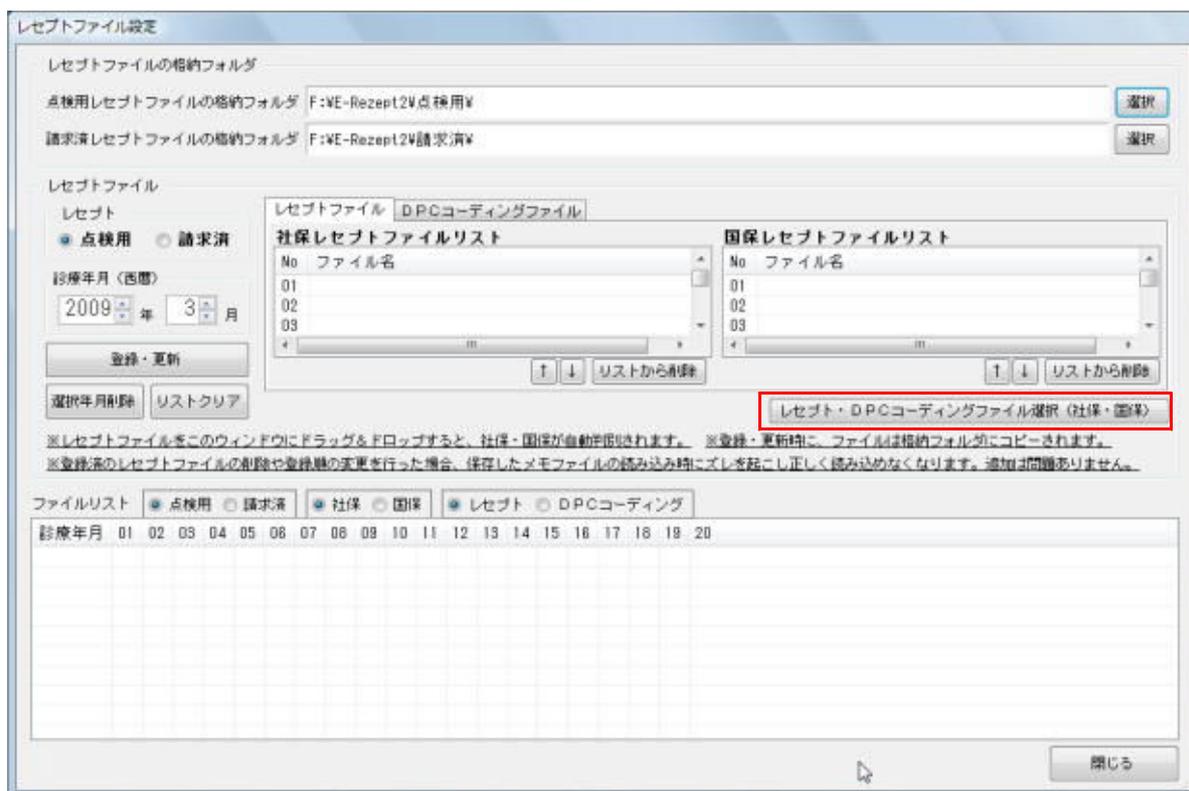
フォルダ個別設定は、ネットワークの環境により、一般ユーザーごとに設定が必要な（個々にフォルダを指定しなければ E-Rezept2 が動作しない）場合に指定します。

< ここまでの設定で、利用可能となります >

⑤ レセプトファイル設定（任意設定）

点検用および請求済のレセプトファイルを管理者が登録すると、他のユーザーが簡単にレセプトを読み込んで利用することが可能になります。メイン画面のメニューから [ツール] - [レセプトファイル設定] の順で選択し、レセプトファイル設定画面を表示します。

- a. まず、E-Rezept 用にレセプトファイルを格納するフォルダを指定します。月初めに出力する点検に使用するレセプトファイルの格納フォルダと、実際に請求に使用するレセプトファイルの格納フォルダを「選択」ボタンをクリックして選択します。これ以降、登録するレセプトファイルは自動的に名前を付けられここで指定したフォルダにコピーされます。ここで指定したフォルダへは、エクスプローラーなどを用いてのファイル操作で、直接ファイルを入れないでください。



- b. 画面中段の「レセプト・DPCコーディングファイル選択」ボタンをクリックし、登録するレセプトファイルを選択します。または、マイコンピュータやエクスプローラーからドラッグし、レセプトファイル設定画面にドロップすると簡単に選択することが出来ます。社保、国保ともに、最大20ファイルまで登録出来ます。
- c. 画面中段左側で、登録するレセプトが点検用か、請求済(請求用)かを選択し、診療年月を選択し、「登録・更新」ボタンをクリックすると、画面下段のレセプトファイルリストに登録され、レセプトファイルも格納フォルダにコピーされます。
- d. 登録されているファイルを確認する場合は、画面下段の点検用・請求済、社保・国保、レセプト・DPCコーディングを切り替えて表示し、確認してください。
- e. 登録内容を削除する場合は、画面下段のレセプトファイルリストから点検用・または請求済を選択し、削除する診療年月を選択し、画面中段左側の「選択年月削除」ボタンをクリックしてください。この操作では、選択された(点検用または請求済)診療年月の社保と国保(DPCコーディングファイルがある場合はコーディングファイルも)を削除します。
- f. 登録が完了したら「閉じる」ボタンをクリックして下さい。